

令和4年度「地域学校協働活動推進事業」

実績報告書



片平中学校「うねめ太鼓教室」の様子

郡山市教育委員会 生涯学習課

(1) 事業の概要の説明	
① 「地域学校協働活動推進事業」について	1
(2) 実績の概要の説明	
① 数値から見た実績	3
② 実績の分析	3
(3) 「令和4年度地域学校協働活動推進事業」実績報告書の説明	
① 学校支援活動について	
○ 各学校の実施内容・回数等	6
○ 所見・感想等	12
② 土曜日の教育活動等について	
○ 各学校の実施内容・回数等	31
○ 所見・感想等	32
(4) 評価・検証委員からの意見	35

令和4年度地域学校協働活動推進事業計画

生涯学習課

1 趣旨

学校内の教育活動はもとより、土曜日等の休日や長期休業日の学校外における諸活動に、地域や民間の方々より積極的に支援・協力を得る。このことにより、子どもたちの学びの環境の充実を図るとともに、学校と地域の互惠関係を生み出す。また、地域の教育力の向上や地域の方々の生きがいづくり、地域コミュニティの充実等を図る。

2 目標

地域の教育資源を生かした学校内外の教育環境の充実を図ることにより、子どもたちの多様な学びのニーズに応え、豊かな人間性や学力向上を図るなど、豊かな学びを保障する。

3 事業内容

子どもたちの教育環境の充実を図るために、中学校区を1つの単位として、地域をよく知る地域コーディネーターを配置する。校区の小学校・中学校・義務教育学校は、地域コーディネーターを通して豊かな経験、優れた知識・技能を持った地域の方々（市内在住の方）より学校の教育活動や学校外の諸活動に積極的に支援・協力を得ることにより活動の充実を図る。

【地域力を生かした働き方改革】：学校の教育課程に基づいた学習支援

- ① 実施単位 各小学校・中学校・義務教育学校
- ② 活用内容 学習支援 体験活動支援 学校図書館支援 特別支援教育支援 環境整備支援 登下校安全確保支援 学校行事支援 など
- ③ 講師区分 授業の主たる指導者となって学習支援をするティーチャー型と、ボランティアで支援するサポーター型によって支給対象が異なる。
- ④ 事業実施期間 令和4年4月から令和5年1月末まで
※なお、今年度については新型コロナの影響により、期間内に事業が終了できない学校が多いことから、例外的に3月上旬まで事業を実施している。

(活用例)

	授業の主たる指導者（ティーチャー型）	ボランティア（サポーター型）
講師区分	<ul style="list-style-type: none">① 中学校技術科の木材加工の授業に、地域の大工さんを講師活用② 中学校音楽科の和楽器の授業に、琴の先生を講師活用③ 特設クラブ・部活動の講師招へい。 ※ 授業を中心として地域人材等の活用を図ることを基本としているため、特設クラブ・部活動への講師招へいについては、一定の目安のもとで運用することとする。	<ul style="list-style-type: none">① 授業中における特別な支援を必要とする児童生徒への個別の支援② 校外活動における安全確保のための付き添い③ 図書館整備や読み聞かせ④ 部活動において、顧問のサポーターとしての支援⑤ 花壇の整備や樹木の剪定⑥ 児童生徒の登下校時間に併せた安全確保の見守り支援⑦ 学校行事支援

【地域未来塾】：土曜日等の休日や長期休業日、放課後の学習支援や体験活動支援

- ① 実施単位 各小学校・中学校・義務教育学校
- ② 活用内容 土曜日等の休日や長期休業日、放課後に行う学習支援を原則とするが、体験活動を実施する場合は、ものづくりなどの体験活動とし、ねらいを明確にして実施する。
- ③ 事業実施期間 令和4年4月から令和5年1月末まで
- ④ 事業の対象者 中学校区内の小中学生や中学生
- ⑤ 活用例 地域の公共施設や学校を会場に指導者が学習支援を実施

【地域コーディネーター】

- ① 活動内容 学校を訪問するなどして、学校が必要とする支援について要望を集約しその要望に合致した地域の人材を探し、学校に派遣する。
- ② 設 置 中学校区を単位として、地域コーディネーターを設置することを原則とするが、学校の実情に合わせ複数名、小学校等での設置も可能とする。
- ③ 設置期間 令和5年2月末まで
- ④ 候補者 公民館からの情報、すでに学校の教育活動に関わっている方の中から選考することなどが考えられる。
 - ・すでにボランティアとして学校を支援している人
 - ・PTA・同窓会・地区団体などの役員経験者
 - ・地域在住の教員経験者や市職員経験者 ・PTA 役員 など
- ⑤ 地域コーディネーター研修会
 - 1) 家庭教育学級生・地域コーディネーター合同学習会
地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、各地区における学校を支援する地域づくりについて情報交換を行い、事業の推進を図った。
 - ・実施回数 1回 (令和4年8月22日(月) 郡山市総合福祉センター集会室)
 - ・参加者 地域コーディネーター 25名

4 外部人材について

学校内外の教育環境の充実を図るための教育資源の活用

- (1) 地域の専門的技能者、大学生、「寺子屋郡山」の講師、教員経験者、退職校長会等
- (2) 郡山市教育委員会と市内4大学との協定により、郡山市立学校に各学校の要望に応じて大学生を派遣する。

令和4年度 地域学校協働活動推進事業
実績の概要① 「数値から見た実績」

【地域力を生かした働き方改革】

項目	講座数			講師数			講師内訳						参加児童生徒数			授業時数		
	R3	R4	増減	R3	R4	増減	ティーチャー型			ボランティア型			R3	R4	増減	R3	R4	増減
小学校	470	500	30	569	609	40	502	576	74	67	33	-34	26,321	28,054	1,733	987	1,008	21
中学校	96	93	-3	162	155	-7	162	155	-7	0	0	0	7,472	6,706	-766	241	227	-14
義務教育学校	22	25	3	32	44	12	32	44	12	0	0	0	1,040	1,032	-8	51	59	8
合計	588	618	30	763	808	45	696	775	79	67	33	-34	34,833	35,792	959	1,279	1,294	15

【地域未来塾】

項目	講座数			講師数			講師内訳						参加児童生徒数			時間		
	R3	R4	増減	R3	R4	増減	学習支援			体験活動			R3	R4	増減	R3	R4	増減
小学校	31	18	-13	40	42	2	37	33	-4	3	9	6	617	408	-209	79	39	-40
中学校	43	51	8	53	62	9	44	53	9	9	9	0	605	867	262	98	120	22
義務教育学校	4	6	2	17	18	1	13	18	5	0	0	0	133	60	-73	16	18	2
合計	78	75	-3	110	122	12	94	104	10	12	18	6	1,355	1,335	-20	193	177	-16

令和4年度 地域学校協働活動推進事業
実績の概要② 「実績の分析」

1 目標達成に向けての効果測定方策

- ① 各学校区からの実績報告の自己評価（成果と課題等）や感想、聞き取り等により、児童生徒の意識等について把握する。
- ② 地域人材の講師に対する聞き取り等により、地域人材のやりがいや学校と地域の連携について把握する。
- ③ 各学校区からの実績報告を活用し、授業数、講師数、参加児童生徒数を把握する。

2 地域力を生かした働き方改革

- ① 各学校区における地域人材を活用した講座数、参加者数の増減

今年度も引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、予定していた活動の規模縮小や中止をしたところが多かったが、地域人材を活用した講座数及び参加者数は、令和3年度と比較すると増加した。特に小学校が講座数で30講座、参加者数で1,733名増加しており、徐々に活動が再開されてきている。一方で、中学校では講座数・参加者数共に減少、義務教育学校では講座数は増加したものの、参加者数は減少しており、高校受験などの人生の岐路を控えている生徒を抱える学校では、感染リスクを高めかねない活動の再開については慎重に判断しているなど、学校種によって活動再開の状況にも差が出てきている。

※活動未実施校（小学校1校、中学校1校）

② 地域人材の発掘等による講師数の増減

地域人材を活用した講師数については、令和3年度と比較すると、小学校で40名、義務教育学校で12名の増加、一方で、中学校では7名の減少となり、全体としては45名の増加となっている。こちらも小学校及び義務教育学校における活動再開により全体数は増加しているものの、中学校での活動については慎重な判断が続いている。

③ 地域との交流による児童生徒の豊かな心や郷土愛の育成と児童生徒の学力（学習意欲、専門的知識・技能等）の向上

引き続きコロナ禍で感染症対策を講じながらの実施ではあったが、地域の伝統芸能指導等への支援が行なわれ、児童生徒にとって地域のよさを感じ、郷土を愛する心の育成に繋がったと考えられる。また、専門的な知識を有する講師による指導により、生徒の学習意欲と学力の向上が図られたと考えられる。

各学校からは、「地域の産業を体験したり、伝統文化を身近に感じることで、地域への愛着が深まり、さらに大切にしていきたいという気持ちを持つことができた」「専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られた。」という所見が多く寄せられた。また、「教師についても、専門的な指導を目の当たりにすることで、その後の授業に生かすことにつながった」という感想が多く寄せられた。

④ 地域人材の学習・体験活動支援を通じた学校と地域の連携の強化

実施時期の変更や実施時間の短縮などの工夫を行いながら、学習・体験活動支援をしていただけるよう地域コーディネーターや講師の先生と連絡を密に行うなど、学校と地域の連携が図られていた。

地域人材の講師の方々からは、「毎年やりがいを感じながら授業に取り組んでおり、子どもたちとの交流を大変楽しみにしている」「（授業に関わることで）子どもたちの成長を見ることができる。地元に住む人間として嬉しい限り」等の感想が寄せられた。

地域の方々は学校教育に大変協力的であり、子どもたちと学ぶことを生きがいと感じるなど、地域と学校の協働による地域コミュニティの充実が図られている学校が多く見られた。

また、教員からは「専門的な知識・技能のある地域の方々の協力を得られたおかげで、教員の準備や指導にかかる時間が縮減された。」との声が多く聞かれるなど、地域との連携が教員の負担軽減に寄与していると考えられる。

3 地域未来塾

① 各学校区における地域人材を活用した講座数、参加者数の増減

今年度も引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当初予定していた講座を中止とした学校が多くあり、令和3年度と比較すると地域人材を活用した講座数は、中学校で8講座、義務教育学校で2講座の増加であったが、小学校では13講座の減少となっており、全体では3講座の減少であった。中学校を中心に長期休業中の学習会が徐々に再開されてきたが、一方で、小学校では開催を見送る学校が多く、参加児童生徒数、講座時間数共に減少となっている。これは、特に大規模校において、密になるのを避けるのが困難なため長期休業中の学習会や体験活動を見送ったことが大きいと考えられる。

※活動未実施校（小学校41校、中学校14校、義務教育学校1校）

② 地域人材の発掘等による講師数の増減

地域人材による講師数は、令和3年度と比較して増加した。小学校で2名、中学校で9名、義務教育学校で1名の増加であり、全体で12名の増加であった。これは、密を避けるために分散して活動を行った学校が多かったことが主な要因と考えられる。

各学校区においては、地域コーディネーターを中心に、PTAや地域の協力を得ながら、講師の発掘を進めている。

③ 地域との交流による児童生徒の豊かな心や郷土愛の育成と児童生徒の学力（学習意欲、専門的知識・技能等）の向上

長期休業中における学習会が開催できた学校からは、「一人一人のニーズに応じたきめ細やかな指導を受けることができた」「分からない問題を講師の先生に質問するなど、意欲的な学習が見られた」という感想が寄せられた。参加した児童生徒からも「集中して宿題に取り組むことができた」「夏休み中に学習できる環境が学校に用意されたことがとても助かった」などの感想が寄せられた。

また、今年度は大学生ボランティアや自校の卒業生など比較的年齢の近い方の講師が多く、児童生徒からは「安心しながら集中して学習することができた」「緊張せずに参加できた」などの感想が寄せられた。

④ 地域人材の学習・体験活動支援を通じた学校と地域の連携の強化

普段とは違う雰囲気の中で勉強することによって「多くの生徒が楽しみながら勉強することができた」「進んで学習する姿が見られた」などの声が聞かれた学校が多くみられた。

また、参加した地域の方からは「子どもたちの学習の様子を見ることのできる貴重な機会であった」との感想が寄せられており、各学校において、地域の方との連携が図られ、児童生徒の実態に応じた効果的な支援をいただくことができている。

令和4年度 地域学校協働活動推進事業（活動内容・回数等）

【地域力を生かした働き方改革】小学校

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加 児童数
01日和田小	1. ティーチャー型	国語	民話教室 俳句教室 習字教室	12	35	16	1438
		音楽	琴教室				
		体育	ヒップホップダンス				
02高倉小	1. ティーチャー型	国語	お話会 民話教室 書きぞめ教室	11	18	12	103
		総合	目の不自由な方から学ぶ 語り部教室 人形浄瑠璃教室 凍み豆腐作りについて学ぶ				
		音楽	和楽器教室				
03行健小	1. ティーチャー型	国語	お話会	11	23	11	1145
		総合	職業を知ろう 命の学習				
04行健二小	1. ティーチャー型	国語	お話会 ブックトーク 語り部	9	23	11	970
		社会科	田植え 稲刈り 脱穀				
05明健小	1. ティーチャー型	国語	書きぞめ	7	16	9	285
		総合	わたしたちのまちのすてき発見				
		音楽	日本の楽器に親しもう				
		体育	ヒップホップダンス				
06小泉小	1. ティーチャー型	国語	読み聞かせ	8	16	8	143
		社会・生活科	茶道体験 さつまいも田植え・収穫体験 農家の仕事体験				
		音楽	和楽器体験教室				
		学活	生命の授業				
07行徳小	1. ティーチャー型	総合	地域の歴史を知ろう	10	26	14	727
		音楽	木管楽器と弦楽器の音色に親しもう 箏体験教室				
		国語	絵本の楽しさを知ろう 民話に親しもう 書きぞめ教室				
08安積一小	1. ティーチャー型	音楽	箏教室 雅楽教室	2	6	9	160
09安積二小	1. ティーチャー型	国語	書きぞめ 民話語り部 戦争体験 地区にまつわるお話	16	32	16	1190
		総合	郡山の食 安積疎水				
		体育	水泳運動 ダンス				
10安積三小	1. ティーチャー型	国語	絵本の楽しさを知ろう	12	29	14	655
		音楽	合唱指導 美しい声で合唱しよう				
		総合	学校林を調べよう				
		生活	おへその話				
11永盛小	1. ティーチャー型	国語	俳句教室	4	7	7	347
		総合	地域学習「あばれ地蔵」				
12柴宮小	1. ティーチャー型	生活	昔あそび体験学習	7	11	10	380
		国語	書きぞめ学習会 お話会				
		クラブ活動	けん玉名人に学ぼう				

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加 児童数
13穂積小	1. ティーチャー型	社会	安積疏水学習	6	13	10	69
		クラブ活動	トランポリン体験				
		音楽	和楽器教室				
		保健	いのちの大切さ				
		国語	読み聞かせ 書きぞめ指導				
14三和小	1. ティーチャー型	国語	民話鑑賞 書きぞめ学習 人形劇鑑賞	21	40	21	446
		音楽	和楽器体験教室				
		総合・生活	地域の方とふれあおう 地域の民話に親しもう				
		体育	表現運動学習 特設陸上指導				
15多田野小	1. ティーチャー型	体育	リトミック学習	16	36	17	314
		学活	命の学習				
		社会	茶道教室				
		音楽	お囃子体験				
		国語	読み聞かせ 多田野の伝説を聞こう				
堀口分校	1. ティーチャー型	生活・総合	田植え活動 稲刈り活動 サツマイモを育てよう				
		生活・総合	川に親しもう 森林学習 逢瀬町の文化にふれよう				
		図工	焼き物教室				
16河内小	1. ティーチャー型	社会	農家の仕事	2	2	3	43
		体育	性に関する指導教室				
17片平小	1. ティーチャー型	生活	さつまいもの苗植え さつまいもほり	12	22	12	377
		総合	ぶどう栽培体験 茶道体験				
		音楽	うねめ太鼓体験				
		国語	書道教室				
		体育	ヒップホップダンス				
18喜久田小	1. ティーチャー型	国語	読み聞かせ会 聞いてたのしもう	8	14	14	546
		総合	米作り体験 大豆を育てよう				
		図工	木の枝アート				
		体育	表現遊び				
19熱海小	1. ティーチャー型	英語	外国語科学習	34	60	36	929
		国語	お話会 書きぞめ				
		総合	命の大切さを学ぶ				
石筵分校	1. ティーチャー型	国語	お話会 書きぞめ				
		総合	命の大切さを学ぶ				
	2. ボランティア型	生活・総合	野菜作り				
20安子島小	1. ティーチャー型	生活・総合	田植え・稲刈り・収穫会講話	10	18	20	438
		国語	本の紹介・読書指導・読み聞かせ 書きぞめ指導				
		音楽	雅楽教室				
		学活	生命尊重、体の発育に関する保健指導				
21守山小	1. ティーチャー型	総合	守山の歴史 食とわたしたち 地域のよさについて学ぼう	16	33	16	1052
		国語	書きぞめ指導 民話体験 書道パフォーマンス				
		社会科	郷土の発展につくす				
		音楽	日本の音楽に親しもう				
		体育	リトミック教室				

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加 児童数
22御代田小	1. ティーチャー型	算数	算数科学学習支援	17	28	22	568
		国語	お話会				
		理科	環境学習				
		体育	表現遊び・表現（ダンス）				
23高瀬小	1. ティーチャー型	生活	秋とあそぼう	4	6	5	147
		体育	ダンス教室				
		国語	書きぞめ				
24谷田川小	1. ティーチャー型	生活・総合	田植え・稲刈り・脱穀体験 サツマイモの苗植え・芋ほり	7	15	9	173
		国語	書きぞめ指導				
25金透小	1. ティーチャー型	特別活動	生け花クラブ・ギタークラブの指導	24	24	24	264
26芳山小	1. ティーチャー型	特設合奏	合奏指導	10	29	11	511
		体育	水泳指導				
		国語	書きぞめ指導				
		音楽	和楽器の演奏指導				
27橘小	1. ティーチャー型	音楽	和楽器体験教室	4	16	4	497
	2. ボランティア型	国語	絵本の読み聞かせ				
28小原田小	1. ティーチャー型	国語	読み聞かせ 書きぞめ教室	7	19	9	663
		音楽	和楽器体験教室				
		体育	ダンス教室				
29開成小	1. ティーチャー型	総合	安積開拓 キャリア教育 わたしたちの郡山 わたしたちのまち	15	33	15	1356
		音楽	日本の音楽を楽しもう 美しい歌声を作ろう				
		体育	水遊び				
		生活	ふゆをたのしもう				
30芳賀小	1. ティーチャー型	社会	阿久津曲がりねぎ農家さんの講話	9	16	23	1128
		音楽	お琴教室				
		学活	ようこそ先輩				
		体育	水泳指導				
31桃見台小	1. ティーチャー型	国語	お話会	13	25	13	761
		社会	茶道体験 戦争について聞こう				
		学級活動	命の授業				
		音楽	邦楽教室 琴教室				
32赤木小	1. ティーチャー型	生活・総合	いきものとなかよし大作戦 あしたへジャンプ（赤ちゃんの誕生）	4	8	5	156
		国語	きいてたのしもう				
		総合	うねめ太鼓教室				
33薫小	1. ティーチャー型	総合	大豆の栽培 郡山ブランド野菜 安積開拓のお話 命の大切さ	17	34	17	1337
		体育	ヒップホップダンス				
		国語	民話 書きぞめ				
34富田小	1. ティーチャー型	国語	読み聞かせ	14	19	16	493
		音楽	箏教室				
		クラブ活動	茶道クラブ指導				
		体育	ダンス教室				
35富田東小	1. ティーチャー型	国語	お話会	7	14	12	1080
		学活	命の教室				
		体育	ヒップホップダンス				

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加 児童数
36富田西小	1. ティーチャー型	国語	お話会	6	17	7	520
		音楽	日本の伝統音楽を学ぼう (琴・うねめ太鼓)				
		図工	絵手紙を書こう				
38白岩小	1. ティーチャー型	国語	書写教室	8	24	10	124
		音楽	和楽器教室				
		図工	陶芸教室				
39東芳小	1. ティーチャー型	音楽	伝承音楽を味わおう	2	5	3	49
		生活	曲がりネギの育て方を学ぼう				
40桜小	1. ティーチャー型	国語	お話会 むかしばなしをしよう	4	11	4	335
		総合	安積疎水				
		体育	ダンス教室				
41桑野小	1. ティーチャー型	国語	きいてたのしもう	9	17	9	841
		生活	サイエンス教室 生命の誕生				
		保険	性に関する学習 いのちのつながり				
		体育	体幹トレーニング リズムダンス表現学習				
42大島小	1. ティーチャー型	国語	書きぞめ指導	6	19	6	576
		音楽	邦楽体験教室				
		生活	いのちの大切さを学ぶ				
43緑ヶ丘一小	1. ティーチャー型	道徳	人権教育	9	19	15	563
		音楽	箏教室				
	2. ボランティア型	行事	交通安全教室				
		生活	昔遊び				
44小山田小	1. ティーチャー型	国語	昔話の会	13	23	13	1119
		社会	農家の仕事				
		生活	へそのおのひみつ				
		音楽	箏教室				
		体育	水泳の学習				
		総合	体の不自由な方のことを知ろう				
45大成小	1. ティーチャー型	国語	戦争の話 書きぞめ	12	28	15	1398
		総合	大成食プロジェクト				
		体育	表現リズム遊び リズムダンス				
		音楽	日本の音楽でつながろう				
46朝日が丘小	1. ティーチャー型	社会	郷土の伝統・文化と先人たちの理解	6	13	7	1006
		生活	生きものの観察				
		国語	民話に親しむ				
		総合	手話指導 点字指導 盲導犬の理解 命のつながりの大切さ				
47宮城小	1. ティーチャー型	国語	書きぞめ教室 おはなし会 昔語り	13	28	19	355
		社会	歴史教室				
		体育	ヒップホップダンス 水泳教室 着衣水泳				
	2. ボランティア型	国語	読み聞かせ				
48海老根小	1. ティーチャー型	総合	海老根手漉き和紙体験	17	26	20	168
	2. ボランティア型	国語	読み聞かせ				
49御館小	1. ティーチャー型	総合	畜産見学 葉たばこ見学 柳橋歌舞伎体験 海老根和紙漉き体験	9	12	10	109
		生活	読み聞かせ				

令和4年度 地域学校協働活動推進事業（活動内容・回数等）

【地域力を生かした働き方改革】中学校

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加生徒数
01日和田中	1. ティーチャー型	総合	命の尊さを学ぶ	7	13	12	388
		音楽	和楽器について学ぶ				
02行健中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器の学習	1	4	2	141
03明健中	1. ティーチャー型	家庭	茶道教室	5	12	9	749
		保健体育	思春期講座				
		音楽	和楽器講習会				
04安積中	1. ティーチャー型	総合	思春期講座	2	2	2	228
06三穂田中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器体験授業	4	8	9	63
		技術	もの作り（木工）体験				
07逢瀬中	1. ティーチャー型	総合	伝統芸能「鍬柄舞」講習 思春期講座 薬物乱用防止教室	8	10	18	169
		音楽	和楽器講座				
08片平中	1. ティーチャー型	総合	うねめ太鼓指導	10	20	15	560
09喜久田中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器講習	3	8	8	209
		国語	読み聞かせ				
		保健体育	思春期講座				
10熱海中	1. ティーチャー型	音楽	和太鼓の指導	2	8	3	122
		保健体育	ダンス指導				
11守山中	1. ティーチャー型	総合	思春期講座	1	1	1	90
12高瀬中	1. ティーチャー型	保健体育	性教育	2	12	2	224
		音楽	音楽科授業支援				
13郡一中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器教室	2	6	6	212
14郡二中	1. ティーチャー型	学校行事	音楽活動推進事業	3	13	3	602
		音楽	日本の伝統音楽				
15郡三中	1. ティーチャー型	総合	思春期講座	2	7	4	323
		音楽	和楽器講習会				
16郡四中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器指導	2	6	7	228
		保健体育	スケート教室				
17郡五中	1. ティーチャー型	総合	思春期講座	5	21	5	499
		音楽	和楽器講習会				
18郡六中	1. ティーチャー型	音楽	日本の音楽文化体験事業	4	12	5	269
		合唱部指導	合唱指導				
19郡七中	1. ティーチャー型	音楽	合唱部指導 和楽器講習会	8	13	8	411
20緑ヶ丘中	1. ティーチャー型	道徳	人権教室	4	10	4	419
		社会	租税教室				
21富田中	1. ティーチャー型	合唱部指導	発声・曲の仕上げについて	3	7	3	45
22大槻中	1. ティーチャー型	音楽	和楽器講習会 吹奏楽部活動支援	2	6	2	134
23小原田中	1. ティーチャー型	保健体育	喫煙防止教室 薬物乱用防止教室	4	10	8	382
		音楽	和楽器体験授業				
24宮城中	1. ティーチャー型	総合	海老根和紙手漉き体験 植物栽培体験	4	8	4	54
25御館中	1. ティーチャー型	総合	歌舞伎学習	5	10	15	185

令和4年度 地域学校協働活動推進事業（活動内容・回数等）

【地域力を生かした働き方改革】義務教育学校

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加児童 生徒数
義1西田学園	1. ティーチャー型	社会	田植え・稲刈り体験	14	30	29	489
		総合	ホタル学習 育児体験 西田町の魅力 張り子絵付け体験				
		音楽	雅楽体験 箏教室				
		国語	書きぞめ				
		学活・保体	命の学習				
義2湖南小中	1. ティーチャー型	生活	民話学習 早乙女踊り学習	12	29	15	543
		社会	道具とくらしのうつりかわり				
		体育	スキー学習				

令和4年度

【地域力を生かした働き方改革】小学校（所見・感想等）

児童感想： _____	講師感想： _____	主な学校所見： _____
-------------	-------------	---------------

<01 日和田小>

- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら、5・6年生全クラス実施できた。箏を人数分準備していただいたので、どの児童も楽器に十分慣れ親しむことができた。「はじめて箏にさわって演奏できて楽しかった」、「去年よりも上手にできて嬉しかった」等児童の満足する様子が見られた。来年度の日程も講師の方と連絡調整し確保した。
- 国語科の学習として、地域人材を活用しながら実施した。1～5年生で1学級1名の講師が指導できるように、連絡調整を図って実施できた。すべての児童が俳句を完成させ、先生や児童の前で作品を発表した。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり、意欲的に活動する姿勢が見られた。

<02 高倉小>

- 地域人材を活用することにより、自分たちが住んでいる地域のことについて学ぶよい機会となった。また、地域の産業を体験したり、伝統文化を身近に感じたりしたことで、「ふるさと高倉」を愛着が深まり、さらに大切にしていきたいという気持ちをもつことができた。
- 地域の方々も環境整備や共に学習していただく中で、児童に親しみを覚え、地域と学校が一体となって児童を育てていこうとする風土が一層強化された。
- 第3・4学年では、地域に伝わる民話の「語り」を教えていただき、保護者や鳥取市立倉田小学校4年生（鳥取・郡山小学生交流：オンライン）の前での発表へと発展していった。その取組が多くの称賛を受け、3・4年生の学びへの自信につながった。

（児童感想）

- 凍み豆腐を切ったり、わらでしばって干したりする体験をしました。寒い冬に、手間と時間をかけて作っていることを初めて知りました。煮物に入っている凍み豆腐は、味がしみていて、おいしかったです。

<03 行健小>

- 総合的な学習の時間の学習として、5年生に地域人材を活用しながら、「命をつなぐ授業」ということで、赤ちゃんを抱っこしたり、あやす真似をさせたりした。そのことにより、子どもたちは、母親が自分を育てるためにどのような苦勞をしたかとか、命を大切にしなければいけないということをもつて感じることができた。
- 6年生は、雅楽ができなかったかわりに、総合的な学習の時間として「職業を知る」ということで地域人材を活用して、看護師、警察官、パン屋、美容師の方々に講話をいただいた。
- 5年生にしても6年生にしても、専門的な知識を持った方に直接指導していただいたことにより、興味関心が高まり、意欲的に活動する姿勢が見られた。

<04 行健二小>

- 学校近くの水田で田植え、稲刈り、脱穀等の体験活動ではとても丁寧に指導をいただいた。一連の体験活動により、社会科における稲作の学習について実感をもって学ぶことができた。その他にも、食育などのSDGsの学習、家庭科での米飯の炊飯にも関連付けて学習の幅を大きく広げることができた。
- 「お話会」では、1, 2年生を対象に手遊びやわらべうたも交えてたくさんの読み聞かせや語りをしていただいた。話を聞いているときの子どもたちの生き生きとした表情がとても印象的だった。
- 戦争体験についての語り部では、教科書や本では感じ取ることもできない戦時中の体験を聞かせていただき、涙を流しながら聞いている児童もいた。また、どこかであった抽象的な話ではなく、自分

達の郷土郡山であったお話を聞くことができる機会は大変貴重なものだった。

(児童感想)

- 稲は硬くて切るのが大変だったけど慣れてくると素早くできました。あきらめない気持ちをこれからの生活に生かしていきたいです。
- 大変で難しかったし、上手にできなかったけど、楽しかった。
- 大変だったけど、頑張ってお米がちゃんと育って良かった。

<05 明健小>

- 3学年の総合的な学習で、地域人材を活用しながら、地域について考える学習を進めることができた。「わたしたちの町のすてき発見」をテーマに、富久山町の特徴や歴史などを教えていただくことにより、児童の興味関心が高まり、意欲的に活動することができた。講師からは、「毎年続けて行っている。この活動を通して、子どもたちが富久山町に関心を持ってくれたら嬉しい。」という声が聞かれた。
- 音楽の学習において、地域人材を活用しながら、和楽器（箏、三味線）に親しむことができた。多くの和楽器を準備することで児童の活動の時間を十分とることによって、児童が意欲的に活動し、和楽器に親しむことができた。参加した5年生児童からは、「琴の演奏が楽しかった。」「日本伝統の音楽はいいと思った。」「来年もやってみたい。」との声が聞かれた。

<06 小泉小>

- コロナ禍で実施できないものもあったが、学年の発達段階に応じて各事業を開催することができた。地域人材・資材をいかした体験活動等を実施したことは、子ども達の豊かな人間性を育むうえで、大変有効であったと思われる。
- 外部講師の方の専門的な知識や技術に触れることは、子どもたちにとってとても貴重な機会であった。また、教職員にとっても、充実した授業を子どもたちに提供するにあたり、準備や自身が技能等習得にかかる時間の短縮につながった。

(児童感想)

- 大きなサツマイモに育ってうれしい。
- 本物の音のすばらしさに感動する。

<07 行徳小>

- 6年生では、総合的な学習として、地域人材を活用しながら、地域の歴史について学んだ。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られた。
- 国語科では、1・2年生で地域の方を講師としてお招きし、絵本の読み聞かせの機会を持った。1・2年生も熱心に話に聞き入っていた。3・4・6年生では、地域の語り部の方を講師としてお招きし、地域に伝わる昔話を聞く機会を持った。方言を交えた語り、どの子ども目も輝かせながら、昔話の世界に浸っていた。どの児童からも「また、ぜひ昔話を聞いてみたい」という感想が多く聞かれた。
- 音楽科の学習では、地域の方を講師として3年生と4年生を対象に木管楽器（フルート、オーボエ）と弦楽器（ヴァイオリン）、4年生と5年生を対象に和楽器（箏）に親しむ機会を持った。それぞれの楽器の成り立ちや音色に触れることができ、児童が嬉々として興味を示し、それぞれの演奏に聴き入っている姿が見られた。和楽器については、実際に一人一人が楽器（箏）を演奏する体験ができたことも大変有意義であった。

<08 安積第一小>

- 音楽科における日本伝統音楽に親しむ学習として、箏や三味線など和楽器の演奏を聴く活動を通して、技術を学んだり、演奏を続ける人々の思いや願いなどに触れたりすることで、これからの自分の夢の実現に向けての意欲を持つことができた。演奏会では、楽器を初めて見る子どもたちも多く、聴きなれた楽曲も多く演奏されたこともあり、本物（楽器、演奏）に触れ、生の演奏に心奪われながら

聞き入っていた。

また、雅楽の演奏を聴く活動を通して、雅楽の主な楽器を身近に感じたり、演奏を続ける人々の思いや願いなどに触れたりすることができた。雅楽の演奏を生で鑑賞するのは児童全員が初めての経験で、装束をつけた演奏者が目の前で演奏する様子を真剣に鑑賞することができた。音色の美しさだけでなく、繊細な楽器の特徴や楽器を演奏するときの作法、雅楽にまつわる言葉など、雅楽の演奏に関連して多くの学びがあり、充実した鑑賞会となった。

(児童感想)

- 箏の演奏は初めてでしたが、一音一音丁寧に教えてくださったのですぐに覚えることができました。みんなで「さくらさくら」の演奏をすることができてうれしかったです。
- 雅楽の演奏を生で見るのは、生まれて初めてでした。雅楽の楽器の音色がとてもきれいで、感動しました。

<09 安積第二小>

- 水泳学習では、3回にわたって講師においでいただき、安心して水遊びに親しんだり、高学年の児童がレベルの高い指導を受けたりすることができた。また、専門家による指導は、教師にとっても参考になる内容が多くあった。
- 「郡山の食」についての授業では、野菜の専門家であるとともにメディアでの情報発信の機会も多い講師においでいただき、難しい話を3年生のレベルでよく分かるように話していただき、とてもありがたかった。
- 5、6年生のダンス講座では、ヒップホップの動きをもとに、ダンスの基本的な動きを教えていただいた。リズムに合わせてより大きく表現することができ、踊る楽しさを実感することができた。

(児童感想)

- 野菜の種類が200~300種類あると知って驚きました。
- いろいろな野菜をブランド野菜にしているすごいなと思いました。

<10 安積第三小>

- 生活科の学習として、地域人材を活用しながら昨年度に引き続き、1、2年生、特別支援学級で性教育「おへその話」を実施した。担任が指導すると、照れたり恥ずかしがったり、ふざけたりする児童が多くなると予想される内容だったが、外部講師の先生が指導したことで、子どもたちは真剣に話を聞き、相手を思いやるのが大切だと気づくことができた。
- 低学年と支援学級で読書の楽しさを味わってもらう授業を実施した。講師は安積地区青少年健全育成会会長で本校のコーディネーターでもある佐藤明子さんをお願いした。様々な本を織り上げて、本の楽しさ、本を読むと世界が広がることを教えていただいた。子どもたちは生き生きと絵本の世界に没頭することができた。
- 6年生の合唱、特設合唱部の指導にあたり、長谷川先生を講師に迎えた。感染症対策に努めながら、美しい歌声の出し方に気をつけながらハーモニーを楽しむことができ、豊かな情操を養うことができた。

(児童感想)

- 男の子と女の子の体の違いがよくわかりました。プライベートゾーンという言葉も初めて知りました。からかってはいけないと思いました。
- 図書室の楽しい本を読んでもらってうれしかったです。絵本を読んでもらってうれしかったです。

<11 永盛小>

- 地域の人材を活用し、今年度で13回目となる『俳句教室』を全学年で実施しました。国語科及び総合的な学習として、一人一人が複数の俳句を詠み、気に入った一句を校内の芭蕉祭俳句大会等に出品しました。秋の全校集会で優秀作品の表彰を行い、講師の先生方から講評をいただきました。俳句を詠むときの心構えや視点等を教えていただき、次年度もまた詠んでみたいという創作意欲が高まりました。1年生は初めての学習でしたが、自由にのびのびと詠み、楽しんで活動していました。

- 地域の人材を活用し、4学年の総合的な学習「ふるさとを知ろう」として、笹川地区の『あばれ地蔵』について①歴史についての講話 ②紙芝居 ③民話の講演 の三本立てで詳しく教えていただきました。児童たちは、自分たちが住んでいるところの歴史について大変興味を持ち、充実した学習となりました。

(児童感想)

- 六年間俳句教室をやって、俳句について関心が深まったり、松尾芭蕉が永盛小の近くを通ったことを実感したりしました。これからも俳句を書いたり、俳句に親しんだりしていきたいです。
- あばれ地蔵のことを知らなかったのが、知れてよかった。今度行ってみようと思った。

<12 柴宮小>

- 「昔あそびをしよう」の活動では、地域学校協働活動推進事業と生活科の学習を関連させながら展開し、地域の方々にご尽力いただきながら、笑顔ひろがる時間となった。
- 「けん玉名人に学ぼう」の活動では、クラブ活動の時間と関連させながら、楽しく活動を展開することができた。「書き初め学習会」では、県の書き初め展にむけて、6年生がクラスごとに計画的に練習することができた。どの事業も、子どもたちにとって学びの発展につながる基礎を培う貴重な時間となった。

<13 穂積小>

- 安積疏水や命の授業、和楽器体験など、実際にその内容の仕事や活動等に携わっている方々から直接お話を伺ったり、体験をしたりすることで、様々な興味関心を持つことができ、より深い学びにつなげることができた。また、普段の学習では体験できないトランポリンの指導を受け、進んで体を動かす楽しさを味わい、率先して運動するようになった。
- 和楽器体験や命の授業、安積疏水学習の講師から、児童の素直に学ぶ姿勢に感銘を受けたとのお話をいただいた。指導に来てよかったと話されていた。
- 地域の人材を講師として学校に招くことで、児童が地域の良さに気づきの深い学びにつなげることができた。感染症予防に配慮しながら、児童に専門的な知識を持つ講師による指導の機会を多く持たせたことは大変有意義であった。

(児童感想)

- 出産時は辛そうだけど、出産したらすごうれしそうな顔をしていたので、「自分の命でこんなにうれしくできるんだ」と思いました。あらためて「命」を大切にしようと思いました。

<14 三和小>

- 4年生の国語科として「民話を聞く会」「民話を語ろう」を実施し、三穂田町に伝わる民話、民話を語り継ぐ意義などについて学習することができた。教科書や図書資料だけでは学べない、講師の方の語り口(方言)に魅了され、学ばせていただいたことをもとにして学習発表会で地域の方に発信することができた。児童、保護者、教職員にとって改めて地域のよさ、文化等をもう一度見直すよい学習となった。
- 水泳、書きぞめ、和楽器体験など実技を伴う活動において、的確なアドバイスと、実態に応じた実技をしながらの支援が児童の技術向上につながった。また、学びの成果が見えやすいため、できた喜びと充実感をもたらし、児童の自己肯定感の向上にもつながったと捉えている。

<15 多田野小・堀口分校>

- 体育科の学習として、「リトミック教室」を行った。講師の方の生のピアノ伴奏に合わせてダンスするなど、全身を使って身体表現をさせていただいたことで、より楽しく表現活動することができた。
- 読み聞かせでは、昔話の読み聞かせに加え、手遊びも交えたお話を聞くことができた。子ども達は、楽しいお話の世界にひたることができた。また、「お話玉手箱」の方には、高学年の子ども達に向けてウクライナに関する本を紹介していただくなど、世の中の動きに合わせたお話会を開いていただいた。

- 品竹先生のお話会では、方言による民話の世界にひたることができました。地元（多田野地区）に伝わる伝説や安積疏水の開拓の様子も話をしていただき、有意義な学習となった。
- 地域のよさを生かした活動を分校全体で行った。児童も講師も満足感・充実感のある活動を行うことができた。「田植えをしよう」「稲刈りをしよう」では、地域の方を講師に招き、分校の田んぼで活動した。講師の先生の話聞き、上級生が下級生を助けながら取り組むことができた。「堀口の自然体験」や「花や野菜を育てよう」では、講師の先生の説明を聞きながら、地域の身近な生き物にふれあったり、分校の畑にサツマイモの苗を植えたりすることができた。

(児童感想)

- 命の学習では、赤ちゃんが大きく育つ様子やすごい奇跡の中で自分たちの命が育まれてきたことを知り、自分や友達を大切に、親にも感謝したいと思った。
- ダンスの先生とリズムに乗って楽しくダンスができた。たくさん汗をかいてとても楽しかった。
- 稲刈りでがんばったことは稲をしばったことと、棒がせに積んだことです。おばあさんたちに収穫祭でいっぱいお礼をしたいです。

<16 河内小>

- 3年生が社会科「はたらく人と私たちの暮らし」の学習で酪農家と大葉農家を見学しました。直接農家の方の話聞くことで自分たちの暮らしを支えている人の思いに触れることができた。
- 性に関する指導教室では、全学年が発達段階に応じた指導を受けることで、友だちを思いやる心や違いを受け入れる心を育てることができた。また、自分の体や心の変化に向き合うきっかけとすることができた。

(児童感想)

- 友達を大切にしようと思いました。友達と違っていてもいいので安心しました。
- 大葉を一枚一枚大切に摘んでいて、すごいなあと思いました。

<17 片平小>

- 児童に身近な「ふるさと学習」に関わる学習内容を多く取り上げ、地域人材を活用しながら、実施しました。子ども達は、講師や地域を身近に感じながら、意欲を持って楽しく活動に取り組むことができました。
- 専門的な知識や技能を持った講師に指導していただくことで、ねらいに沿った学習を深めることができ、児童の多くが達成感を持つことができました。また、学校ではできない体験ができ、感動したり満足感を味わったりしながら、人との関わりや生活のこと、地域のことなど様々なことを学ぶことができました。
- 地域講師の多くの方が「やりがいを持って授業ができた。」「生き甲斐です。」「またこういう機会があると良い。」という感想を寄せてくださいました。

(児童感想)

- 太鼓の音がすごかったです。楽しかったです。

<18 喜久田小>

- コロナ禍にあっても、米づくり活動や大豆栽培活動をはじめとする体験活動を展開することができた。こうした体験活動は、各教科・領域で学んで得た知識や技能が総合的に生かされる場となり、活動を通して内容の理解を一層深めることにつながった。
- 地域人材等を活用した専門的な指導を得ることで、より質の高い授業づくりが実現されるとともに、地域のよさにふれ、地域を愛する子どもの育成にもつながった。また、活動に向けた準備時間等が大幅に削減されることで、教員が児童と向き合うことができるようになり、児童一人一人の変容を的確に捉えることが可能となった。

<19 熱海小・石筵分校>

- 5・6年生の外国語科の授業において、年間を通して継続的に招聘した。英語の発音や表現方法について高い技能を持っている方で、授業の中で英語に対する興味や関心、コミュニケーション能力を高めることができた。
- 書写指導では、書きぞめ展に向けて地域の書道家を招聘した。書くときの姿勢、筆遣いのコツ、時のバランスなど丁寧に指導して下さり、児童の技能の向上が見られた。
- 生命や性に関する授業においては助産師の方を講師に招き、生命の誕生や命の大切さについて発達段階に応じてわかりやすくお話をしていただいたので、低学年の児童もそれらの大切さについて理解することができた。
- 春と秋に地域の野菜作りの名人を招聘し、春は畑作りと苗植えを、秋には収穫を行った。野菜を育てるために畑を耕すことや栄養の大切さを学び、収穫への見通しを持って栽培し、秋にはたくさんのサツマイモを収穫する事ができた。

(児童感想)

- みんなの協力があったから赤ちゃんが生まれてくるということがわかりました。

<20 安子島小>

- 「すくすく水田」の活動では、もみまきから収穫までの米作りを体験することができた。老人会や婦人会など地域の方々と触れ合いながら活動するというもう一つのねらいは達成できなかったが、収穫祭では、米作りの苦労や収穫の喜びを縦割り班ごとに工夫して発表することができた。
- 読書指導では、読み聞かせ活動やブラックシアターの鑑賞を通して、児童の読書への興味や意欲を高めることができた。
- 雅楽教室では、貴重な雅楽の生演奏を目の前で鑑賞し、打楽器の演奏を体験したことにより、日本の伝統文化のすばらしさに触れることができた。

(児童感想)

- 田植えでは土で歩きにくかったけど、みんなと協力したから心に残りました。稲刈りではみんなと協力して運べてよかったです。
- CDでしか聞いたことがなかったので、昔の楽器の音にびっくりしました。生演奏で聞けてよかったです。

<21 守山小>

- 第5学年の総合的な学習の時間「食とわたしたち」の学習では、地域で酒造りを営む仁井田本家の方をお招きし、資料をもとに、「田を守り、水を守る」という理念のもと、米作りからこだわった酒造りへの取り組みについて教えていただいた。また、地域で農業を営む鈴木農園の方をお招きし、映像資料などで、ドローンなどを使った新しい農業の取り組みについて教えていただいた。二つの取り組みを通して、食の歴史と未来を学ぶことができ、今後の食料生産への興味・関心の向上を図るとともに、地域の誇りや愛情を育むことのできる大きなきっかけとすることができた。
- 第3学年の「地域のよさについて学ぼう」第6学年の「地域の歴史」では、地域の歴史に詳しい守山史談会の方をお招きし、教室での学びの他に、フィールドワークで地域の歴史的な建造物についての説明を受けた。長い間地域の方が、大切に受け継いできたことを知り、これからは自分たちが守り伝えていかなければならないとの思いをもつことができた。地域に対する愛情の醸成に役立った。

(児童感想)

- お酒を造るのに米作りからこだわっていてすごいと思った。大人になったら飲んでみたい。
- 田村神社がこんなにみんなに大切にされていることが分かった。
- 安心なキノコを作るのに、たくさんの工夫をしていることが分かった。

<22 御代田小>

- 国語科の学習として、地域人材や退職教員を活用しながらお話を実施した。低学年は、お話の世界にひたることで、自分でも本を読んでみようという気持ちを持つ児童が増えた。中・高学年は、教

科書教材の関連図書や地域に伝わる民話を聞くことで、読書の幅を広げたり地域への理解や愛着を深めることができた。講師の方々も、「お話会で子どもたちに会えるのがとても楽しみです。」と話していた。

- 体育科で全学年、民間の講師を活用しながら表現（ダンス）の授業を実施した。毎年継続して指導を受けているので、子どもたちもヒップホップのリズムに慣れてきたようだ。子どもたちからは「すごく楽しい。もっといっぱいやりたい。」という声が上がっている。ダンスの楽しさ、体を動かすことの楽しさを味わうことができた。教員では、なかなか指導が難しい専門領域なので、今後も継続してほしいと考えている。
- 5年生の総合的な学習の時間、市内在住の講師を活用しながら授業を行った。今日の地球温暖化の原因と現状、課題などを詳しく話していただいた。子どもたちは、このままでは自分たちの周りの環境が大変なことになってしまうことに気づき、小学生の自分たちにはできないことはないか一人ひとり考えることができた。

（児童感想）

- とても楽しくダンスをすることができまし、みんなのダンスを見れてよかったです。また教えてもらいたいなと思いました。

<23 高瀬小>

- 生活科の学習「秋とあそぼう」で1年生を対象に実施しました。木材や木の実等を活用して、キーホルダーの製作を指導していただきました。子どもたちはとても楽しそうに製作活動に取り組むことができました。
- 国語科書写の学習として、3年生を対象に書きぞめ教室を実施しました。専門的な知識や技能を持った先生に指導していただくことにより、書きぞめの指導だけでなく、筆の持ち方や使い方等の基本的な指導もしていただきました。書道に関する児童の興味関心が高まり、意欲的に活動する姿勢が見られました。
- 体育科の学習として3年生を対象にダンス教室を実施しました。専門的な知識や技能を持った方に指導していただくことにより、ダンスを通して体を動かすことの楽しさが高まり、体育の授業に関する意欲の向上が見られました。

<24 谷田川小>

- 生活、総合の学習として、地域人材を活用しながら米作りなどの農業体験を実施した。作業の仕方をご指導いただきながら、手作業での田植えや稲刈りを体験できたことは、児童にとって大変貴重な経験となった。児童は農業の大変さや大切さを実感し、農業従事者に感謝の気持ちをもつことができた。
- 地域講師の方々には、児童と一緒に活動することで元気をもらえたと喜んでいただけた。コロナ禍で地域の方々との交流が制限される中、有意義な機会となった。
- 専門的な知識・技能のある地域の方々の協力を得られたおかげで、教員の準備や指導にかかる時間が縮減された。

<25 金透小>

- 専門的な技能をもつ講師に教えてもらうことで、児童は生け花を生けたり、ギターを弾いたりする技能の向上を図りながら、主体的に楽しく活動することができた。
- 講師の先生方には、地域の子どものため、自分の専門的なスキルを活かしながら指導できることに、やりがいを感じていただいた。
- 地域と学校の連携を図ることで、教師の指導負担を軽減し、働き方改革を進めることができた。

（児童感想）

- 私は、生け花クラブに入って花を初めて生けました。花を生けることで、こんなに一人一人、個性がでるんだなあと感じました。花を生けると心も落ち着くし、いやされるなあと思いました。次、またこういう機会があればこれからも生け花をやっていきたいです。

- 初めてギターをやったけれど、先生の教え方がとてもわかりやすく、ギタークラブに入るとても楽しかったです。

<26 芳山小>

- 楽器演奏経験のある方をお呼びし合奏部の指導をしていただき、演奏の基本を身に付けることができた。また演奏に向かう意欲が高まった。
- 体育科の学習として、スイミングスクールのコーチを招き、水泳教室を実施した。浮く・もぐるポイントをわかりやすく指導していただき、水に親しみ楽しそうに活動する姿勢が見られた。
- 音楽の学習として、箏や三味線の演奏を体験した。数多くの箏や三味線を持参いただいたおかげで、楽器に触れる時間が確保され、意欲的に学習に取り組む姿が見られた。

<27 橋小>

- 読み聞かせでは、子どもたちを物語の世界へ引きこむお話の工夫から始まり、子どもたちは目を輝かせながら聴き入っていた。特に低学年での教育的効果は絶大で、読書への興味関心が更に高まり、図書室での本の貸出冊数の増加につながった。中・高学年では、「おはなしたまご」の方々の表現力の素晴らしさを感じることができ、「これからの自分に活かしたい」といった感想も聞かれた。
- 和楽器体験教室は、一人一台の琴を準備していただけたため、琴に十分に触れる時間を確保することができ、日本の伝統的な和楽器に慣れ親しむことができた。また、少しずつ演奏技能の高まりが見られ、その喜びを味わうことにもつながった。

(児童感想)

- 冬の話や、地域の話を知ることができて楽しかったし、ためになった。
- 気持ちをこめて読むのがとても上手だったので、これからの学習にも活かしたい。
- なかなか触れることのできない楽器なので貴重な体験だった。
- みんなで曲を演奏することができて楽しかった。

<28 小原田小>

- 1～3年読み聞かせ、4～6年書き初め教室、6年和楽器体験教室、1・3年ダンス教室では、専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり意欲的に活動する姿が見られ、充実した時間となった。

(児童感想)

- どのお話もとても楽しかった。本が好きになった。
- 講師の先生方の演奏も聴くことができとても感動した。
- 動きは難しかったが音楽に合わせて踊るのは、とても楽しかった。

<29 開成小>

- 4年生・5年生では音楽科の「日本の音楽に親しむ」学習で箏教室を行いました。専門的な技能を持つ方に指導頂いたことで最後に学級の児童全員で「さくら」を合奏することができました。なかなか触れることがない和楽器に児童の興味関心が高まっていました。
- 6年生では助産師の方に仕事の話ややりがいを聞くことで、自分が将来どんな仕事につきたいかをじっくり考えるよい契機となりました。また、自分が選択した仕事でもやりがいを感じられるようになりたいと希望を持つことができました。とてもよいキャリア教育になりました。
- 3年生では社会科の学習で地域の伝統芸能に触れたり、張り子の絵付け体験をしたりすることで自分の住む郡山市に改めて関心を持ち、郡山市のすばらしさや郷土への理解を深めることができました。

(児童感想)

- 箏で「さくらさくら」がひけるようになってとてもうれしかったです。先生たちが最後にひいてくれた曲がとてもすごかったので、自分もひけるようになりたいなと思いました。

<30 芳賀小>

- 地域を生かした働き方改革においては、社会科や音楽科の授業における体験学習のゲストティーチャーとして講師や専門家の方々にご来校いただいた。子どもたちは、「本物」と出会い、専門家による興味深い話を聞いたり、実際のものに触れる経験をしたりしたことで、活動が豊かになり、学びを深めることができた。また、教職員の働き方改革の視点からも、ゲストティーチャーの方が本物の話題や実物を準備・提供・ご指導をしてくださるお陰で、教材研究や授業準備等の負担が減るとともに、教職員自身が本物に触れることで新鮮な知識を得、たいへん勉強になった。

(児童感想)

- 「さくらさくら」を演奏しました。琴を触るのは初めてで、演奏できるか不安だったけど、先生に教えてもらったとおりにやってみたら上手に弾けるようになって、とても楽しかったです。
- (講師の)橋本さんは阿久津曲がりねぎを本当に大切に育てているんだなと思いました。郡山にこんな伝統野菜があることを初めて知りました。今度家族で食べてみたいです。

<31 桃見台小>

- 地域人材の講師と全校生がふれあいを楽しみ、地域の講師の方々は子どもとの活動を生きがいとされている。また、子どもの成長を支えているという思いが強い。
- それぞれの活動や学習において、専門的な技術・知識を持った方々からご指導をいただいたり、本物に触れたりする体験を通し、子どもたちは感動し、心までも成長させることができた。
- 長年にわたり講師をしてくださっている地域の方々は、子どもの成長を喜び、学校外でお会いした際に挨拶を交わすなど、この事業が地域と学校をつなぐ役割を担っている。

<32 赤木小>

- ゲストティーチャーによる「うねめ太鼓」の専門的な指導を受けることで、単なる体験活動にとどまらず郷土芸能文化に対する理解を多面的に深め、より充実した活動を行うことができた。「赤木の日・学びの発表会」では、学習の成果を保護者や来賓の前で披露することができた。
- 校地内や公園の樹木観察により身近な自然を学習したり、語り部の方を通して民話の世界に触れたりする活動を通して、地域の自然や文化などに対する興味・関心を高めることができた。また、豊富な体験や専門的な知識に基づくゲストティーチャーの指導により、生命尊重の意識や性差別解消への意欲をより高めることができた。

<33 薫小>

- 総合の学習で、郡山市の農業分野で活躍している方をお招きし、「郡山ブランド野菜」について学んだ。地域の農業に携わる方の思いや願い等の話を直接聞くことができ、子どもたちは郡山の野菜について知識を深めるとともに、郷土への愛情を深めることができた。講師の先生も自分たちの活動を知ってもらえる良い機会になったと喜んでおられた。学習後、実際にお店に行ってブランド野菜を買ってもらい、食べたらとてもおいしかったと先生に報告する児童も多数見られた。

<34 富田小>

- 例年行っている茶道クラブでは、専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童は関心意欲を高めるだけでなく、知識や技能も身に付けることができた。正規団体から修了証書もいただくことができ、子どもたちも達成感を味わうことができた。
- 箏教室、ダンス教室では、専門的な見地からのご指導によって、子どもたちは高いレベルでの学びを進めることができた。教科書だけでは経験することのできない体験ができたことに、子どもたちは大きな喜びと満足感を感じていた。子どもたちの感想からも活動の充実ぶりがうかがえた。箏については、昨年度からの引き続きなので、子どもたちも覚えており、昨年度から発展した学習を進めることができた。

<35 富田東小>

- 授業のねらいを達成するために、性教育など専門的な知識や読み聞かせなどの技能を有する方々を外部講師として活用することができたことにより、児童は学習への興味や関心をより深め、意欲的に学習することができた。専門的知見からの具体的かつ分かりやすい説明は、学習への興味関心ばかりでなく、知識理解にも大変効果的である。
- 子ども達からは、「いのちのはじまり」の授業を通して、出産の大変さや両親の思いを知り、感動や驚き、感謝といった感想を多く聞くことができた。また、命の大切さに改めて気づくことができ、貴重な学習の場となった。
- 外部講師の方からは、「子どもたちが真剣な表情で聞き、素直に反応してくれるので、どんどん力が入って楽しく活動することができました。」との感想があった。

(児童感想)

- たくさんのお話が聞いて楽しかったです。また聞きたいです。
- 自分ももらった命を大切にしているんなことを学びたいなあと思いました。

<36 富田西小>

- 国語科の学習において、読み聞かせを通して子ども達が本の世界への興味・関心を広げることができた。
- 地域に伝わる「うねめ太鼓」の体験を通して、日本の伝統的な楽器の演奏に親しむとともに、伝え残そうとする保存会の方々の願いを知り、地域に関する理解を深める事ができた。
- 日本の伝統的な楽器である箏と三絃（三味線）に実際に触れ、曲を奏でることにより日本の文化についての興味関心が高まり、西洋音楽とは異なるよさを感じ取ることができた。
- 条幅に墨を使って絵手紙を書くことにより、日本の伝統的な文化の一端を体験すると共に、普段はなかなか言えない感謝の気持ちを絵手紙にしたためることができた。

<38 白岩小>

- 地域にお住まいの講師の方にご指導いただくことで、継続的な活動となっており、児童は毎年楽しみにしている。また、回を重ねる毎に改善を図り、円滑に実施することができている。
- 地域の講師の先生からは、毎年やりがいを感じながら授業に取り組んでおり、児童との交流を大変楽しみにしているとの感想をいただいている。

(児童感想)

- 初めて本物の箏を見たり、触ったりできてうれしかった。
- 「とめ、はね、はらい」のコツを分かりやすく教えてもらい、できるようになった。
- 粘土の感触は気持ちがよかった。出来上がるのがとても楽しみ。

(講師感想)

- 毎年関わらせてもらい、子どもたちの成長を見ることができ。地元に住む人間として嬉しい限り。
- 毎年、子どもたちの創造力には驚かされる。陶芸に少しでも興味や関心を持ってもらえたら嬉しい。

<39 東芳小>

- 今年度も和楽器教室や曲がりネギ学習など、様々な分野で専門的に講師の先生をお招きし、講演や実演していただいた。子どもたちは、専門的な話や日常生活では感じる事ができない話を聞いたり、実際に触れたりすることができ、とても意欲的に取り組むことができた。

<40 桜小>

- 地域の方々による専門的な知識や技能、優れた人間性や生き方などに触れ、子どもたちの主体的な学びや他を思いやる心の育成を図ることができた。また、様々な教科等の中で、特色ある教育活動を行ったことにより、普段の授業では味わえない各教科の学びの楽しさを感じる事ができた。
- 地域人材の講師の多くの方々から、「子どもたちが一生懸命話を聞いてくれた。」「子どもと接して楽しかった。」「子どもから学ばせてもらうことができた。」等の感想が寄せられた。

(児童感想)

- すてきなお話でした。
- ダンスを教えてくれてありがとうございました。私のお気に入り腕を左右に振るところです。

<41 桑野小>

- 本校では、地域の力を活かした生き方教育(キャリア教育)を基盤とした学校づくりを推進している。今年度も地域や民間の方々との強い協力体制のもと、国語科、理科、生活科、体育科において、児童が自ら課題を見つけ、それを解決するために、地域や民間の方々の教育力を活用できるよう指導の改善と充実に努めてきた。また、その過程で、自分自身のことや自分の周囲のことに目を向け、自ら学び、考え、主体的に学習する児童を育成することができた。また、地域の方に学校教育に関わっていただくことで、地域の教育力の向上や地域の方の生きがいつくりにも寄与することができ、実りのある教育活動を推進することができた。

(児童感想)

- 音楽をかけながらノリノリで踊りました。先生がわかりやすく教えてくれたのでみんな踊れるようになりました。

<42 大島小>

- 専門的な知識、技能を持つ人材を招聘して学習することで、学習内容の充実を図ることができ大変効果的であった。

<43 緑ヶ丘第一小>

- 6学年の音楽の学習として、地域人材を活用しながら、琴等の和楽器の教室を実施しました。6学年の児童が実際に触れ、演奏する体験を行うことができました。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られました。
- 4～6年の全クラスで人権擁護委員を講師に招き、道徳科の授業を行いました。差別やいじめなどは絶対にいけないことを専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、人権について考えを深めることができました。

<44 小山田小>

- 全学年がスイミングインストラクターの先生に水泳指導を受けた。特に泳力の低い児童を重点的に指導していただき、泳力の向上につながった。
- 総合的な学習の時間では、4年生が盲導犬ユーザーの方の話を聞いた。盲導犬を初めて見たという児童も多く、盲導犬や目の不自由な方への理解の深まりや、障がい者への接し方を考えるきっかけとなった。また、3年生は郡山の伝統野菜を作っている農家の方に話を聞き、当事者の実際の話を聞くことで、教科書やネットなどの調べ学習では得られない、実感としての理解を得ることができた。

(児童感想)

- (障害をお持ちの方は) いろいろ工夫をしながら生活しているなぁと思いました。

<45 大成小>

- 教科書では学ぶことのできない体験的な学習や教科等の枠を越えた貴重な学習を専門的な知見や技能をもった方に指導いただくことができ、より実感を伴った学びを味わうことができた。
- 国語科の学習では、物語文の教材にかかわり、戦争体験時代の人々や生活の様子について学んだ。その際、語り部の方に来ていただくことで、より臨場感のある話を聞くことができた。
- 音楽科の学習では、箏の授業を実施した。実際に演奏の体験をさせていただきだけでなく、箏の歴史やそれにまつわる人物についても詳しく教えていただき、日本の伝統的な音楽についての知識を深めることができた。
- 体育科の学習では、ヒップホップダンスの学習をおこなった。簡単な動きから難しい動きまで、学年の実態に合わせ教えていただき、体を動かす楽しさや気持ちよさを味わうことができた。

(児童感想)

- 箏は去年も教えてもらったけれど、実際に弾く経験はなかなかできないので、また教えてもらえてうれしかった。
- リズムダンスの先生に教えてもらって、元気になれた。ダンスは恥ずかしいと思っていたけれど、かっこよいダンスができて好きになった。

<46 朝日が丘小>

- 地域の自然や産業、人材を生かした体験活動を行うことにより、地域のよさに気づき、そのよさを見つめるよい機会になった。
- 専門的な知識を持つ方から指導を受けることにより、学習内容をより深くかつ幅広く理解し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図ることができた。
- 命の大切さを感じたり、障がいを持つ方の生き方に触れたりすることを通して、相手を思いやる気持ちを高めることができた。

(児童感想)

- あかちゃんが生まれてくるまでには多くの時間やさまざまな苦労があることを知った。自分の命のありがたさと両親に感謝したい。
- 目の不自由な方は目が見えないのに、何でも一人でできることがすごい。
- 盲導犬は待っている間、ほとんど動かないでいておりこうだと思った。もっと盲導犬や聴導犬、介助犬などについて知りたい。

(講師感想)

- 命の持つ尊さはもちろんのこと、人間は一人一人違って生まれてくるので、個性を大切にしてほしい、というメッセージを子どもたちに伝えることができた。
- 毎年この交流(学習)を楽しみにしている。視覚障がい者や盲導犬についての理解が年々深まっているので、やりがいや満足感をもち授業に取り組めた。

<47 宮城小>

- 体育科の学習として、各領域の専門家を活用し、水泳教室・着衣水泳、ヒップホップダンス教室を実施しました。児童は、それぞれの活動に本気に取り組み、体力・運動能力の向上に役立ちました。
- 国語科の学習として、地域人材等を活用しながら、おはなし会、書きぞめ教室、「昔語り」の会を実施しました。児童は、地域の昔話に親しんだり、書写の技能を高めたりすることができました。また、図書ボランティア(読み聞かせ)、図書館環境整備により、豊かな読書環境の中読書に親しむ児童が増えました。
- それぞれの分野で活躍されている講師の方々により専門的な視点からの指導をしていただくことにより、児童は興味・関心を持って各活動に取り組み、意欲や技能等の向上を図ることができました。また、教師についても、専門的な指導を目の当たりにすることで、指導力の向上に役立てることができました。

(児童感想)

- ヒップホップダンス教室で色々な振り付けを教えてもらって楽しく踊ることができました。
- 郡山市に実際にあった戦争の話聞き、社会の歴史の授業で学んだことについてさらに深く考えられました。

<48 海老根小>

- 海老根伝統和紙漉き体験活動では、トロロアオイの種蒔きと収穫、楮収穫、和紙漉きまで、和紙保存会の支援のもとに活動を進めてきた。児童は、和紙漉きを地域の大切な伝統と感じて活動している。このように、和紙漉き体験活動は郷土愛や地域の人々との関わりを学ぶ重要な活動となっており、本校の特色ある教育の一つとして継続していきたい。
- 読書(読み聞かせ)指導では、専門技術を持つ講師を招いて指導していただくことで、児童の読書意欲を高めることにつながった。また、その後の国語科の読み方の学習にも生かすことにつながった。

<49 御館小>

- 生活科・総合的な学習の時間を中心に学習活動の充実を図ることができた。特に、地域の指導者を講師に招聘して地域産業について学んだり、伝統文化を体験したりできたことは、たいへん有意義であった。中田町海老根地区に伝わる「海老根和紙」についての学習を新たに盛り込むことで、昨年度よりも中田町への郷土愛を育む単元を構成することができた。また、柳橋歌舞伎についての学習では、地域の伝統文化に触れ、作法や技術等を身に付けるとともに地域の伝統を守り継承するという意識を高めることができた。さらに、これらの学習で学んだことの成果を児童は、壁新聞にまとめたり、ICT機器を活用したりして発表することもできた。
- 本事業を通して、教師がすべてを指導するのではなく、地域の力を借りて学習を展開していくことが、子どもにとっても有意義で、教師にとっても負担感が薄れていくことが分かった。

【地域力を生かした働き方改革】中学校（所見・感想等）

生徒感想：	講師感想：	主な学校所見：
-------	-------	---------

<01 日和田中>

- 総合学習の時間を使い、1・2年生に対して、「命の尊さを学ぶ」学習を行った。講師に迎えた助産師の先生の経験に基づいた説明は、説得力があり、生徒の心に響く授業となった。また、今年度より、タブレットを使って、先生に質問する取り組みを行った。タブレットなら質問できる生徒が多かった。
- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら、三味線教室を実施した。高倉小出身の生徒は経験者であるが、それ以外の生徒は三味線を初めての機会となった。講師の先生に基礎的な技能を指導していきながら、最後に一曲を引けるまで教えて頂くことができた。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、児童の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られた。

<02 行健中>

- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら、和楽器教室を実施した。和楽器の特徴について十分に理解し、箏などの楽器を演奏した。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、生徒の理解が深まった。

<03 明健中>

- 普段触れることがなかなかできない茶道や箏の体験を通して、生徒の学習意欲を喚起させるだけではなく、日本の文化について考えるよい機会にもなった。生徒たちからは、「もっとたくさん学びたい」という声も聞かれ、意欲的かつ主体的な学習がなされた。また、教科担当の教師にとっても教材研究の場となった。
- 思春期講座では、中学生の心と体の変化について、助産師から講演をいただいた。各学年に分かれての実施であったため、それぞれの発達段階に応じた内容で学習を進めることができ、命や性について考える絶好の機会となった。
- 校内体験活動において、外部講師を招聘することにより、各分野の専門的な技術や知見を教授いただくことができた。
(児童感想)
 - 初めての経験でした。日本の伝統に触れることができ大変うれしく思いました。
 - 茶道を初めて体験し、日本の文化の素晴らしさを改めて知ることができました。
 - 吉岡先生の話聞き、両親が自分を大切に育ててくれたことがよくわかりました。

<04 安積中>

- 1学年、2学年のそれぞれの学年で、総合的な学習の時間に地域の人材を活用し、思春期講座を実施しました。それぞれの学年で年齢に応じた「性」について、また「男女の心と体」についての講話をいただきました。新型コロナウイルス感染症予防のため、1年生は体育館で間隔を取って、また2年生はオンラインで、助産師の思春期保健相談師であるお二人から、優しい口調でわかりやすいお話をいただきました。生徒も真剣に聞いていました。

(生徒感想)

- 人間の一人一人が大切に、暴力をふるわれてもいい人などいないということが分かりました。男女差別の問題がある中でお互いを尊重し合って生活していこうと感じました。
- 私は将来助産師になりたいと思っているので、今日のお話を聞くことができ本当に良かったです。

<06 三穂田中>

- 1年生の音楽の授業において「和楽器体験」、技術の授業において「ものづくり体験（木工）」を特別講師を依頼して実施した。生徒たちは、両方の授業においても、講師陣の専門的な技術指導を受けることで、知識や技能を納得を伴った上で理解・習得することができ、達成感や成就感を味わうことができた。
- 技術の講師は、郡山建設組合の方々であり、長年にわたり、組織を挙げて支援してくださるなど、学校への協力体制がしっかりと構築されており、本校教育活動への貢献度が高い。また、講師の方々も中学生にもものづくりを教えることにやりがいを感じてくださっている。

<07 逢瀬中>

- 教科担当教師からだけでは学ぶことができない専門的な分野や、郷土に伝わる伝統芸能を学ぶ機会を設定することにより、貴重な体験学習となった。「本物」に触れることにより、豊かな感性をはぐくみ、生徒の情操や生きる力の育成を図った。
- 郷土の伝統芸能「鍬柄舞」については、地域保存会の方々に御指導いただき、地域に根ざした文化に触れるとともに、これまで以上に地域に対する思いを深め、伝統の大切さを学ぶことができた。
- 和楽器講座では、普段なかなか演奏する機会のない箏、三味線、十七絃に触れ、専門的な御指導をいただくことにより、生徒が演奏することができた。我が国の伝統音楽に触れるとともに、その音色のよさや響きのよさを味わい、豊かな情操を育むことができた。
- 思春期講座では、思春期における大事な約束事や、他を認め尊重することの大切さや自己を見つめ自分自身を大事にすることを深く学ぶことができた。

(生徒感想)

- 今回初めて思春期講座を受けて、思春期の心と体の様々な変化を学ぶことができて良かったです。今回の思春期講座で学んだことを、これからの私の生活に役立てていきたいと思いました。
- 箏にも大きさ、音色、弾き方など様々なことに驚きました。普段は触ることのできないものなので、貴重な経験をする事ができてとても良かったです。

<08 片平中>

- 総合的な学習の時間（地域の伝統文化の継承）における「うねめ太鼓」の学習において講師を招聘した。今年度も「岩代國うねめ太鼓保存会」の方々から指導を受けた。2学期から片平ふれあいセンターで練習を重ね、10回の指導を通して生徒の演奏技術も高まり、学年ごとに学習した成果を校内文化祭で保護者の前で披露することができた。
- 2年生は「片平地区市民文化祭」、3年生は「市中学校音楽学習発表会」で聴衆の心に響く演奏を披露した。また、2年生は、片平小学校6年生との交流会で小学生に太鼓演奏を指導した。人前で発表したり、伝えたりする経験により、自己有用感や達成感を味わうことができた。

(生徒感想)

- 『『大地の響き』はリズムと振付けが難しかったです。みんなで一生懸命がんばりました。保護者の方々に喜んでもらえてよかったです。

<09 喜久田中>

- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら、和楽器教室を実施しました。1年生徒が箏や三味線に触れ、演奏することができました。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、生徒の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られた。
- 国語科の学習として、読み聞かせ会を開催しました。地域の読み聞かせサークルの方々が、学級ごとに回って読み聞かせをしてくださいました。生徒たちは真剣な眼差しで聞き入っていました。
- 保健体育の学習として、1年生を対象に思春期講話を開催しました。乳幼児の人形によるだっこ体験、思春期のこころやからだのしくみのお話しをいただきました。生徒たちは、同性・異性に対する思いやりをもった行動の大切さに改めて気づいたようでした。

<10 熱海中>

- 保健体育科のダンスの授業において、ダンスの講師の方に指導をいただいた。選曲や振り付けなど、専門的な指導をしていただいたおかげでどのグループもオリジナルのダンスを練習し、校内文化祭において保護者や学校運営協議会委員の方々の前でダンスを披露することができた。ダンスの学習を通して、リズムに合わせて身体を動かすことの楽しさや成功した満足感を味わわせることができた。
- 音楽の授業において、地元熱海町の開湯太鼓保存会の方々に指導をいただいた。熱海町が誇る伝統の太鼓に直に触れ、太鼓を通して、伝統音楽のすばらしさを学び、音楽への興味関心を高めると同時に、郷土愛を育むことができた。

(生徒感想)

- リズムに乗ってフォーメーションもきれいにそろえ、楽しく踊ることができました。
- 先生に一つ一つの動きやその時に気を付けるところを教えてもらい、「熱中音頭」というものを深く考えるきっかけとなりました。先生達の演奏を聴くことで、どのようにたたけばいいかを考えて取り組むことができたので、とても良い体験をすることができました。

<11 守山中>

- 「思春期講座」を実施し、郡山医療介護病院の宗形初枝様より「思春期の心とからだ」について講話をいただき、思春期の心と体の変化、生命について理解を深めることができた。生徒たちは異性との関わり方や、性情報とのつきあい方についても学ぶことができた。

<12 高瀬中>

- 音楽科の非常勤講師である小針淳子先生を講師として招き、校内合唱コンクールの審査委員長として審査を行っていただいた。音楽の専門的な見地からの審査は明確であり、子どもたちにも分かりやすかった。審査後の講評を通して、子どもたちが達成感や成就感を味わうことができ、合唱のすばらしさを実感することにつながった。
- 助産師の吉岡利恵様を講師として招き、各学年の発達段階に応じた内容の講義と演習を行っていただいた。思春期にある子どもたちが、「性」に対する正しい理解、いのちに対する考え方、男女交際の在り方等について考えることができ、大変有意義であった。

<13 郡一中>

- 第1学年生徒を対象に、和楽器演奏（箏・三味線）を体験させる機会を与えるために本事業を活用して講師を招聘し、実際に演奏する体験を味わわせることができ、和楽器演奏への興味・関心を高めさせることができた。生徒たちの演奏している様子や事後の感想から、和楽器の持つ素晴らしさや日本の文化としての音楽を身近に感じられたこと等、本事業の有効性を確認することができた。三人の講師は共に、次年度も本校の生徒たちに指導したいとの意向であるため次年度も講師として招聘し、本校生徒に和楽器の素晴らしさを味わわせていきたい。

(生徒感想)

- 小さな頃から耳にしていたお正月などの音楽を自分で弾くことができてうれしかった。

<14 郡二中>

- 今年度から、全学年合唱に取り組み、文化祭で練習の成果を発表した。審査員の先生からは、代々受け継がれてきた伝統を絶やすことなく、どの学年もすばらしい発表であるとともに、学年が上がるにつれて、合唱の歌声も上達し感動を与える発表であるとの講評をいただきました。
- 音楽科の授業で、日本の伝統音楽である琴と三味線の演奏について指導をいただいた。日本の伝統音楽の歴史や普段、触れる機会が少ない琴や三味線を演奏することを通して、生徒達は日本の伝統音楽についての理解を深めることができた。

<15 郡三中>

- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら1年音楽で和楽器講習会を行った。琴や三味線などの楽器に直接触れ、実際の演奏を通して和楽器についての理解を深めた。また専門的な知識を持つ方の指導を受けることで、和楽器の演奏法を学ぶことができた。
- 2年生対象の思春期講座では心と身体の変化・男女差を中心に命の大切さについて学び、自分や相手を大切にすることの重要性を理解した。

(生徒感想)

- 未来への不安もありますが、今一緒にいてくれる大好きな友だちや先生、家族、いままでの私の人生に関わってくれた人を大切にできる人になりたいです。また、両親への感謝の気持ちを忘れず恩返しができるようになりたいです。
- 命の大切さを学びました。今、何気なく生きている瞬間も実はとても素晴らしいことだと知ることができました。たくさんの人からたくさんのお愛をもらい生きているし大きくなれたのだと感謝の気持ち一杯になりました。

<16 郡四中>

- 講師を招聘し、専門的なご指導を受け、生徒達は、和楽器の響きや魅力に触れることができた。参加した生徒の多くが「うまくなってうれしい」「楽しく貴重な経験ができた」等の感想を残した。また、講師から「生徒たちが真剣にかつ意欲的に取り組み、やりがいがありました。」という感想が寄せられた。
- 郡山スケート協会の協力を得、無事に活動ができた。生徒達はこの行事を非常に楽しみにしており、真剣に練習したためスケートの技能も向上し、目的を達成できた。

(生徒感想)

- 音色がとても良く、日本楽器の奏でるスローなテンポと弾けるような音がとても心に響いていました。日頃はなかなか経験できない貴重な機会でした。

<17 郡五中>

- 1年、2年を対象に助産師の吉岡利恵さんを講師に迎えて、思春期講座を実施しました。妊娠や出産についてや思春期の心と身体の変化への向き合い方など具体的なお話がありました。とくにLGBTへの配慮や多様性を認め合う社会の構築に向けてSDGsの観点からも講話があり、生徒にとって大変有意義な講話になりました。また、現在大きな問題になっている性病の広がりについては、具体的な事例を基にお話しいただきました。生徒たちは真剣に講話を聴き多くのことを学んでいました。
- 1年生を対象に琴と三弦の授業を後藤札子先生をお招きして実施しました。日本の伝統的な楽器である琴や三弦について、その成り立ちや製造工程に至るまででいねいにお話しいただきました。また、かつてはごく身近な楽器として一般家庭にでもよく見かけられたことなどのお話もありました。実技の指導では、音楽科の教師も参加して行い、生徒たちは講師のお話を集中してしっかりと聞き、真剣な態度で臨んだことから、短い時間の中でも充実した学習をすることができ、最後には全員で合奏することができました。講師の指導力が極めて高く生徒も邦楽の素晴らしさを身をもって体験することができました。

<18 郡六中>

- 音楽科の学習として、地域人材を活用しながら、日本の音楽文化体験授業を実施し、1年生の生徒が実際に箏を演奏しました。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、生徒の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られました。
- 部活動指導として、地域人材を活用しながら、合唱指導を実施しました。専門的な知識を持った方に指導していただくことにより、生徒の技能が高まり、東北大会出場につながりました。

<19 郡七中>

- 合唱部の指導において、専門的な知識や技能を有する専門家を招き活用することで、生徒の技能や技術をさらに伸ばさせることができた。各コンクール等で優秀な成績を修めることができた。
- 音楽科における和楽器講習会は、日本の伝統的な和楽器の琴や三味線を実際に弾くことができ、とても充実したものとなった。

<20 緑ヶ丘中>

- 本中学校区在住の人権擁護委員を招き、全学年の道徳の時間に、学年毎にテーマ別で人権についての授業を実施していただいた。生徒は、小学校から鈴子先生の講話に触れており、身近に感じている講師の先生からの講話に熱心に聞き入り、人権について深く考える機会となった。
- 2年生の社会の時間に、税理士を講師の先生として招き、租税教室を行った。講師の先生は、元税務署にお勤めで、税金の種類や用途について詳しくご指導をいただき、税金に関する理解が大いに深まった。

(生徒感想)

- お互いの考えを尊重することが、生きづらさをなくすことだと思う。
- お互いに相手を思いやることが、大切だと思った。
- 一億円は意外に重くなかった。これなら、僕でも稼げるかもしれない。そしたら、ちゃんと税金払って、国民の義務を果たして、国の借金を減らしたい。

<21 富田中>

- 合唱部での活動に対して、専門的な指導をコンクールの直前にいただいたことで、生徒たちは発声の基本や曲作りの理解が深まり、演奏曲が仕上がっていく達成感を実感しながらコンクールに参加することができた。
- 地域に関わる人材を積極的に活用することで、地域力を生かした開かれた学校作りに寄与すると考えられる。また、本講師は継続して本校に関わっているため、生徒の実態を把握したうえでの活動になり、より効果的な支援につながっている。

(生徒感想)

- アドバイスを聞きながら実行したら、自分でも上手くなったことが分かるような気がした。
- 毎年、恒例になっており、講習を受けることを楽しみにしていた。

<22 大槻中>

- 1学年を対象に和楽器講習会を実施した。箏や三味線に初めて触れる生徒が多かったが、発達段階に応じたお話しや練習方法を教えていただきとても興味を持って取り組む姿勢が見られた。簡単な曲の演奏や全体での合奏ができるようになり、生徒達は達成感を感じる事ができた。
- 吹奏楽部に演奏家を招いて技術指導を行った。実際に演奏家から話を聞くことで心構えや呼吸法、演奏法などを具体的に体感することができた。指導いただいたことを普段の練習でも取り入れて少しでも演奏を上達しようという意欲喚起に繋がった。

<23 小原田中>

- 和楽器の体験授業では、県中地区にお住まいの後藤礼子さん他2名を講師にお招きして、1年生及び3年生の音楽の授業で箏の演奏を指導していただいた。日本の伝統芸能の学習は、音楽の学習指導要領にもあり、生徒により専門的な学習指導を行う事ができた。
- 喫煙防止教室では、地域コーディネーターの瀧田勉さんを講師にお招きし、2年生を対象に喫煙防止教室を実施した。中学2年生という成長期に喫煙の危険性について学習することで、生徒自身の健康への関心が高まった。

<24 宮城中>

- 技術・家庭科の授業では、地域人材を活用しながら、植物栽培学習としてパンジーの植替え作業と、楮の収穫作業を行った。講師の方から、パンジーと培養土の栽培方法や土の特性や量について詳しく説明して頂き、作業の意義について確認できた。全校生が積極的にパンジーの植替えを体験し、自分の名前のラベルを付けた。植替えた鉢花は卒業式と入学式で飾るため、思いを込めて作業することができた。
- 海老根和紙保存会の方から、地域の手漉き和紙の歴史の確認しながら、和紙の手漉き体験を行った。漉いた和紙は、地域行事の“秋蛸”に展示する灯籠で活用できるもので、生徒たちは生き生きと取り組むとともに、小学校での経験者は、手際よく作業を行っていた。

<25 御館中>

- 総合的な学習の時間において、地域の伝統芸能である柳橋歌舞伎の学習に全校生徒で取り組んだ。その成果を3年ぶりに開催された柳橋歌舞伎定期公演や校内文化祭（みたて祭）で地域の方々や保護者に披露することができた。柳橋歌舞伎保存会の多大なる協力による専門的な指導により、生徒の興味関心が高まり意欲的に活動する姿勢が見られた。また、地域の人々との様々なふれあいから、伝統芸能を継承する心や地域文化・伝統を尊重する態度を育成することができた。

(生徒感想)

- 3年間の歌舞伎学習を通して、改めて、伝統文化を受け継ぐことの大切さについて学びました。生徒数が減り、1演目になってしまいましたが、3年生としてしっかりと後輩に受け継ぐことができました。

【地域力を生かした働き方改革】義務教育学校（所見・感想等）

児童生徒感想：	講師感想：	主な学校所見： _____
---------	-------	---------------

<1 西田学園>

- 学校近くの田で行った田植え・稲刈体験活動は、農家の人々の工夫や願いを学ぶ貴重な体験活動の場となった。自分達が植えた稲を刈り、食することで、いつも食べている米には農家の人々の工夫や願いが込められていることを学ぶ貴重な体験の場となった。
- 地域の豊かな自然を学ぶ「ホタル学習」や地域の伝統産業を学ぶ「張子絵付け体験」は、地域のよさを学ぶ場となった。ホタルをとおして地域の自然環境を考えたり、絵付けをとおして地域の産業に誇りをもったりすることができ、郷土を知り、郷土を愛する契機となった。
- 音楽科や書写では、それぞれの分野の専門家の指導により、充実した学習の場となった。箏教室や雅楽教室では、それぞれの楽器の音色を味わい、書きぞめ教室では筆使いを学び、学習内容の一層の充実が図られた。
- 地域の環境や産業について地域の方々から学ぶことを通して、児童生徒は地域のよさを実感し、郷土を愛する気持ちを持つことができた。また、専門的な知識や技術を持つ方々から教えていただくことにより、学習活動への意欲を高めたり、課題について深く考えたりすることができ、児童生徒一人

一人が充実した学びを展開することができた。

- 講師の方々は、日頃より学校教育に大変協力的で、本校児童生徒のために積極的に関わってくださっている。学習活動終了後には、児童生徒の学習に取り組む姿勢や意欲、考え方について大変関心をもってくださっている。さらに活動後には、「子どもたちの学習に取り組む姿が大変勉強になった」「今後も継続して関わりたい」と話してくださっている。

(児童感想)

- 今回の稲刈りを通して、お米ができるまでの時間と労力を少し理解できたと思います。農家の方々の思いを実感しながら、毎日、大切にお米をいただきます。
- 赤ちゃんのお世話をしてみても、少し持っただけで疲れたので、お母さんはもっと大変なんだと思いました。ここまで育ててもらえたのは本当にありがたいことだと改めて思いました。また、自分や家族、周りの友達が生まれてこれたのは奇跡的だということが分かったので、もっと命を大切にしたいです。

<2 湖南小中>

【前期課程】

- 地域の民話の会の方々により湖南地区に伝わる民話を指導いただいた。そのまとめとして、全校児童が授業参観において、1人1つの民話を立派に発表することができた。これらの活動を通して、地域を愛する心と、表現力の育成に役立てることができた。
- 地域のボランティア連絡会の方を招き、1・2年生の児童たちとともに団子さしを行った。この伝統行事を通して、その由来や人々の願いを教えていただいた。
- 湖南地区の冬期間の積雪を活用し、冬季はスキー学習を行った。今年度もコロナ感染対策を十分にしながら、校庭南側の山を利用して前期課程スキー記録会を実施した。地域の指導者を招いて学習することで、より専門性を高めた技能の習得に努めることができた。
- 湖南民俗資料館長の橋本勝雄氏による3年生社会「道具とくらしのうつりかわり」の出前授業を行い、古民具に実際に触れ、昔と今の暮らしの違いに気づき、道具や暮らしの発達に関する理解を深めた。
- 今後もこれまで以上に地域の人材を積極的に活用することにより、児童の学びの環境の充実を図るとともに、学校と地域の連携をさらに深め、地域の教育力の向上と地域の方々の生きがいづくり、地域コミュニティの充実を図りたいと考えている。

【後期課程】

- 今年度は、コロナ感染対策を実施した上で、計画通り三世代交流事業を年2回実施することができた。公民館や地域の方の協力をいただき、第1回目は6月に、第2回は11月に予定通り実施できた。実際に6年生と8年生が土を触り、コミュニケーションをとりながら、地域の方とふれあい、来春に向けて花の苗植え等を行った。地域の方と体験活動するのは貴重な機会となり、児童や生徒たちからは子どもたちから「楽しかった」「やってよかった」との声が聞かれた。
- 猪苗代スキー場を会場としてスキー教室を実施した。インストラクターによる専門的でいいいな指導により、1日で滑走のスキルを身につけることができた。日頃の体育の時間に練習してきた技術を、広大な猪苗代スキー場で試すことができ、子どもや保護者からは「ぜひ、来年も続けてほしい」との声が届いた。
- 今後もこれまで以上に地域の人材を積極的に活用することにより、児童の学びの環境の充実を図るとともに、学校と地域の連携をさらに深め、地域の教育力の向上と地域の方々の生きがいづくり、地域コミュニティの充実を図りたい。地域とともにある学校として三世代交流事業は湖南小中の特色ある行事でもあり、継続していきたいと考える。

令和4年度 地域学校協働活動推進事業事業（活動内容・回数等）

【地域未来塾】小学校（8校）

学校名	活動区分	教科等	主 な 内 容	回数	時間数	講師数	参加児童数
06小泉小	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	明健寺子屋in小泉（夏の学習会）	1	2	1	5
17片平小	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏休み学習会 理科実験教室	2	4	3	32
19熱海小	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	サマースクール	5	10	10	160
28小原田小	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	こはらだ寺子屋	2	4	12	35
30芳賀小	1. 土日祝日、長期休業	2. 体験活動	夏休み体験教室	2	6	4	76
33薫小	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	サマースクール	3	6	7	45
39東芳小	1. 土日祝日、長期休業	2. 体験活動	ペン立て作り体験	1	3	2	26
41桑野小	1. 土日祝日、長期休業	2. 体験活動	ウィンタースクール サイエンスアート教室	2	4	3	29

【地域未来塾】中学校（11校）

学校名	活動区分	教科等	内 容	回数	時間数	講師数	参加生徒数
01日和田中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏休み学習会	3	9	3	30
02行健中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏季学習会	13	26	13	409
07逢瀬中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏季学習会	4	12	8	32
08片平中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏季学習会	7	14	7	70
09喜久田中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	書きぞめ教室	1	3	3	116
10熱海中	2. 放課後	2. 体験活動	スピードスケート強化指導	3	6	3	3
11守山中	2. 放課後	2. 体験活動	日向太鼓の演奏練習	6	12	6	120
12高瀬中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏休み学習会	5	15	5	37
16郡四中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	宿題等の助言	5	15	5	15
23小原田中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	こはらだ寺子屋	1	2	6	20
24宮城中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	夏休み学習会	3	6	3	15

【地域未来塾等】義務教育学校（1校）

学校名	活動区分	教科等	内 容	回数	時間数	講師数	参加生徒数
02湖南小中	1. 土日祝日、長期休業	1. 学習支援	学習支援	6	18	18	60

令和4年度 【地域未来塾】小学校（所見・感想等）

児童感想： 講師感想： 主な学校所見：

<06 小泉小>

- 長期休業中の夏休み学習会では、郡山女子大生が来校した。子どもたちが自分に寄り添う指導を受けることで、それぞれの課題に応じて学習を進めることができた。

<17 片平小>

- 片平小学校の卒業生に学習支援をお願いしたので、児童は安心して集中して学習することができました。
- 小学校の授業でもお世話になっている講師に、理科のおもしろ実験を行っていただき、楽しく科学に親しむことができました。

<19 熱海小>

- 普段英語の指導を受けている先生にサマースクールでもご指導を受けたので、児童もリラックスした雰囲気でも学習に臨んでいた。夏休みの課題だけではなく、英語の学習も行ったため楽しく学習を進めることができた。

<28 小原田小>

- 長期休業中の学校外の活動である夏休み学習会「こはらだ寺子屋」では、地域コーディネーターの瀧田勉さんが中心となり、小原田地域公民館で小中学生を対象にした学習支援を行った。地域の方や日大の学生からの支援を受け、進んで学習する姿が多く見られた。

<30 芳賀小>

- 夏季休業中に芳賀地域公民館において体験教室「ペン立て作り」を実施した。昨年度は、コロナウィルス感染拡大により実施できなかったが、今年度は2日間にわたって実施することができた。本校からは、1～6年生がのべ38名参加した。参加した子どもたちは、地域や大学生のボランティアの方に指導補助をしていただきながら、楽しく、思い思いにペン立てを制作することができた。

(児童感想)

- サメのペン立てを作りました。バランスが難しかったけれど、コップの中を重くすることで安定させました。思ったよりうまくできたので、うれしかったです。

<33 薫小>

- 長期休業中の学校外の活動であるサマースクールでは、地域の方から分からないところを教えてもらいながら、集中して学習に取り組む姿が見られた。特に中学年の参加が多く、夏休みの宿題がとても進んだとの声が聞かれ、たいへん好評であった。地域の方からは、子どもたちの学習の様子を見ることができる貴重な機会であったと感想をいただいた。

<39 東芳小>

- 今年度も夏季休業中に体験活動を実施した。地域コーディネーターと相談し、東部地域公民館にて、貯金箱作りの体験活動を行った。当日はたくさんの児童が参加し、有意義な活動を行うことができた。

(児童感想)

- いろいろな飾りをつけて自分だけのペン立てができた。

<41 桑野小>

- 4年生から6年生の児童を対象に、冬季休業期間中、福島大学の学生2名の協力で、校内を会場にウインタースクールを実施した。自分から進んで学びたいと思っている児童を支援することができた。大学生は子どものつまづきをよく理解し、わかりやすいアドバイスをしてくれた。また、高度な英作文にチャレンジした6年児童には、本質をとらえる大切なヒントを与えてくれた。

【地域未来塾】 中学校（所見・感想等）

生徒感想： 講師感想： 主な学校所見： _____

<01 日和田中>

- 夏休みの3日間を利用し、寺子屋郡山の1名の先生を講師としてお迎えして、「夏休み学習会」を開催した。学習意欲の高い生徒が参加し、中身の充実した時間を持つことができた。分からない問題を講師の先生に質問するなど、意欲的な学習が見られた。

(生徒感想)

- 応用問題で分からない時に、ヒントをもらったので、自分で最後まで解くことができた。
- 分かりやすく丁寧に教えて頂き、よく分かった。
- 集中して、宿題に取り組むことができた。

<02 行健中>

- 夏季休業中に、3年生対象として開催した「寺子屋行健」では、受験に向けた生徒の自主的な学習活動を支援する内容であった。

(生徒感想)

- 夏休みの中、学習ができる環境が学校に用意されたことが、私たち受験生にとって大変助かりました。そのおかげで、夏休みをととても充実させることができました。お忙しい中、私たちのためにわかりやすく教えてくださった講師の方には、とても感謝しています。質問に対し、解き方やその経緯など、詳しく説明して下さったおかげで理解することができました。今後の学習に役立てていきたいと思えます。

<08 片平中>

- 専門的な知識を有する寺子屋郡山の先生に講師を依頼し、夏季休業中に学習会を実施した。1年生から3年生まで各回10名程度参加し、夏季休業中の課題や受験勉強で不明な点を、講師の先生方に丁寧に指導いただいた。全学年が1つの教室で学習することで、自ら進んで学習に取り組むことができた。

(生徒感想)

- みんなで一緒に勉強することで、集中力がついたと思います。一人でも集中できるようにがんばります。
- わからないところがわかったときはとてもうれしかったです。受験に向けてがんばります。

<09 喜久田中>

- 地域の喜久田書道クラブの方々にご協力いただき、学年ごとに書きぞめを実施しました。適切なアドバイスをいただき、少しでも上手に書こうとする姿がみられました。書道に対する関心がより高まったようでした。

<10 熱海中>

- 特設スピードスケート部において、コーチの専門的な立場から、技術面、体力面、そして、精神面の指導を通して競技力の向上を図ることができました。そして、県大会、東北大会、全国大会へ出場し、着実に記録を伸ばすことができました。

(生徒感想)

- スピードスケートの練習の中で、技術面や精神面での指導をしていただきました。県大会、東北大会、全国大会に出場し、自己ベストを更新することができました。今後も練習を重ね、さらに競技力を向上させたいと思えます。

<11 守山中>

- 文化祭のオープニングで演奏する日向太鼓を今年度も練習させていただき、文化祭当日ではオープニングセレモニーで素晴らしい演奏を披露することができた。

<12 高瀬中>

- 寺子屋郡山の千原勝則先生を講師として招き、高瀬地域公民館を会場として、夏休みの学習会における個別指導を行っていただいた。夏休みの宿題をはじめとした各教科の学習支援では、子どもたち

一人一人のニーズ（苦手分野の克服や興味・関心に基づく学習への取り組み）に応じた、きめ細やかな指導を受けることができた。

<16 郡四中>

- 参加数は多くなかったが、「もう少し日数を増やしてほしい」という声も聞かれたので、検討したい。

(生徒感想)

- 教育実習生が先生だったので、緊張せずに参加できました。

<23 小原田中>

- こはらだ寺子屋では、地域コーディネーターの瀧田勉さんが中心となり、小原田地域公民館で小中学生を対象にした学習支援を行った。日大東北の学生などが、夏休み期間を活用して、本校生徒に勉強を教えた。普段と違った環境に、多くの生徒が楽しみながら勉強することができた。

<24 宮城中>

- 長期休業中の夏休み学習会では、寺子屋郡山による学習支援を受け、進んで学習する姿やわからないところを積極的に質問する姿が見られた。学習の仕方などのアドバイスもしていただくなど、教師経験者による的確なアドバイスがあり、生徒たちは楽しそうに参加していた。

【地域未来塾】義務教育学校（所見・感想等）

生徒感想： 講師感想： 主な学校所見： _____

<義 02 湖南小中>

- 夏季休業中に、大学生や高校生のボランティアの方の力を借りて、学習支援やプール開放に協力いただいた。おかげで、児童たちにとって心に残る楽しい夏休みを送らせることができた。

評価・検証委員からの意見

【内容や回数に対する評価】

- ・各学校で内容や回数は様々だが、コロナ禍といえどもほとんどの学校で講師の先生を呼んで実施していて、子供たちの良い経験になっていると思います。
- ・各校が実情に合わせて計画し、実施していることがわかりました。コロナ禍であり、活動の制限があったと思いますが、活動の再開が徐々にされています。今後も子どもたちに必要な活動を計画的に継続して実施することを期待しています。
- ・実施内容については、それぞれの地域の特色を生かした内容だったり、子どもたちの興味の湧く内容を考え実施していたりと、地域コーディネーターや講師の方々が学校と連携を取りながら実施されていたので良いと思います。
- ・実施内容については、郷土を学ぶ・触れる機会の少ない楽器（日本文化の和楽器等）等地域の理解や日本文化の理解が体験できる内容について素晴らしいと思います。講師との交流は、地域住民の方との触れ合いにもなり双方に学び・感じる機会となっていることはとても評価できることだと考えます。また、農業等作る大切さも学び将来の日本の農業や食品について興味を感じたり問題意識が持てることも良いかと思います。また、フードレス等の問題からSDGz等発展的に考えることに繋がると良いのではと教育の広がりや繋がりになると思います。回数は、コロナ禍で工夫され実施され努力されたことが伺えます。次年度更に期待されるのではと思います。

【内容や回数等に対する意見・提案】

- ・「地域未来塾」や「地域コーディネーター」の実施期間については、春休みに入るまではあってもよいのではないかと。
- ・回数についても、地域と学校の協働のもと、増加しているようなので、これからも子どもたちの為に効果的な支援をお願いしたい。
- ・子どもたちの感想を見ると、もっとこの活動が広がっていいと思う。
- ・単年度のみでなく継続的な実施がされることで、学校の教育課程の中に体系的に位置付けられているように思われるものもありました。今後の継続・発展に期待したい。
- ・「地域未来塾」については、実施されている学校数が特に小学校で少ないことが気になりました。ニーズがないのか、希望があっても何らかの制約で実施できないのか、可能であれば調査していただきたいと思います。

【その他全体についての意見・提案】

- 各学校で「地域未来塾」について良い感想が述べられており、学校で補うことのできない部分を補填できているようでとてもプラスになっているように思います。
- 児童生徒の感想から、活動への満足度も高く良い経験となっていることが分かりました。実体験の大切さが良く分かります。
- 本事業を推進する教員、講師、参加する児童生徒からの感想は肯定的な意見が多く、良い事業であったと思われます。ただし、任意の参加のため、参加できなかった人の意見も聞くなど、本事業の参加を通して児童生徒が平等に教育を受ける機会を確保していただけたらと思います。参加できなかったことで不利にならないように注意してください。
- 数多くの取り組みが紹介されているので、できるだけ多くの児童が「人から学ぶ」「先生以外の大人から学ぶ」ことに接点を持ち、この地域で学び続けられるんだという実感を持てるように続けられるとよいと思います。教育効果はあまり考えずに、多様で意外な学びとの出会いを児童にもたらすものとして捉えればよいと思います。できれば多くの大人や学生生徒も自発的に参加できる仕組みにするのが良いと思います。
- 子供達の教育を学校と共に地域や地域住民の方の力を得て互いに「生きやすい社会」するための実現の方策に取り組んでいることも素晴らしい。
- コロナ禍だからこそ考える「命の大切さ」「絆＝人とのつながり」「思いやる心」を感じ、自分の考え整理する機会や学びを強化することも大切ですね。実際に病気になった方のお話をお聞きしたり、病院職員からの話を聞く機会を作られても良いのかと思います。また、高校生や大学生の力をもっともっと小中学校の子供達共有できるようにそのために、まずは今の小中の子供たちが学び、自分達が高校大学生になったとき地元の小中学校に来れるよう近い関係になれることが一番お早道かとも考えます。
- やはりどうしても、地域間の格差的なものが見え隠れしてしまいます。今後、全市的なモデルケースやプラン等の構築と、永続的で循環の出来る地域コーディネーターや関係者の皆さま等の設置、発掘、研修、定着など仕組み作りが急務かと思います。
- 「地域未来塾」については、おそらく学校の地理的な制約によって講師の招聘が難しいところもあるのではないかと思います。ICT 機器を活用することで、そのような制約を超越、オンラインでの指導が可能なものがあれば検討しても良いように思いました。